

令和5年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立船越小学校		作成者	職名	教頭
電話番号				氏名	田淵 大志
1 年間の実施内容（取組状況・実績等）					
4月	実施テーマ	情報セキュリティ研修			
<u>取組の評価・改善点</u> ○服務規律強化月間の取組を周知し、職員で不祥事についての理解を深めた。不祥事が本県の児童や保護者にみならず、地域社会への不信感につながることを。崇高な志を持って取り組む教員に対しても裏切ること。世間の教職員に向ける視線の厳しさを改めて知り、決意を新たにすることができた。 ○情報セキュリティに関する周知を図るために、情報資産分類参考表を基に、個人情報等の管理を徹底し漏洩を防ぐことの重要性を理解させ、電子情報等外部持ち出し管理台帳の記入について徹底を図ることができた。					
6月	実施テーマ	セクシャルハラスメント、わいせつ行為の防止			
<u>取組の評価・改善点</u> ○「心と性に関する自己分析チェックリスト」を活用し、職員一人一人が自分自身のことを振り返る機会を得た。 ○「あなたとあなたを守るコンプライアンス通信」を用いて本県の現状を把握し、綱紀の保持に努める決意を新たにした。					
3月	実施テーマ	体罰・不適切な指導の防止			
<u>取組の評価・改善点</u> ○佐世保市教育委員会から外部講師を招聘し、体罰や不適切な指導の防止についての研修を深めた。教育委員会への保護者からの問い合わせの具体的な事例の紹介も含め、児童に対しての言葉による威圧などにも注意しながらも、子どもを育てるという気概を持ってこれからもやり抜く決意を新たにした。 ○次年度は、今年度の計画通り、スクールロイヤーを招聘しての研修を行っていきたい。					
2 服務規律委員会					
委員会名	服務規律委員会				
構成員	所属内委員（14名）、外部委員3名 役職等：学校評議員				
3 年間を通しての計画の達成状況					

年間を通しての取組状況チェックリスト

- (1) 校内研修の実施方法については、職員会議等での管理職員からの指導のみではなく、別表のような工夫を取り入れながら研修内容の充実を図ることが求められます。取り入れた工夫を別表の記号（ア～コ）で回答ください。（複数回答可）

イ	ウ	オ	キ	ケ					
その他（ア～コ以外で研修に取り入れた工夫があれば記入ください。）									

- (2) 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。
※ 該当する項目に○を記入ください（以下同じ）。

<input type="checkbox"/> できた	<input checked="" type="checkbox"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 少し不十分	<input type="checkbox"/> できなかった
------------------------------	---	--------------------------------	---------------------------------

- (3) 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。

<input type="checkbox"/> できた	<input checked="" type="checkbox"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 少し不十分	<input type="checkbox"/> できなかった
------------------------------	---	--------------------------------	---------------------------------

- (4) 心と性に関する自己分析チェックシートは正直に回答できる環境下で実施されたか。

<input checked="" type="checkbox"/> できた	<input type="checkbox"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 不十分だった	<input type="checkbox"/> 実施していない
---	--------------------------------	---------------------------------	----------------------------------

資料添付

有 ・ ㊦